

地球温暖化対策の推進を図るため奨励金を交付します

奥出雲町では、家庭や事業所で再生可能エネルギー及び省エネルギー設備を導入する際に奨励金を交付します。

奥出雲町各種奨励金について



【対象者等】 下表の対象機器・設備を、町内の住宅・事業所に設置しようとする方。

【対象機器・設備】 対象機器・設備および奨励金額等は次のとおりです。

注：申請前の機器の購入、設置及び設置工事着手は、奨励金の対象外となりますのでご注意ください。

区分	対 象 機 器		奨 励 金 額 等
①	太陽光発電システム	自家消費 (売電不可) ★	太陽電池の最大出力1kW（小数点以下2桁未満は切り捨て）あたり7万円 県内・町内事業者が設置する場合、奨励金の上乗せがあります。 詳しくはお問い合わせください。
		自家消費 + 売電	出力1kWあたり5万円（上限20万円）
②	蓄電池	自家消費 (売電不可) ★	対象経費の1/3以内（ただし下記価格の1/3を上限とする） 20kWh以下：14.1万円/kWh（工事費込み・税抜き） 20kWh超：16.0万円/kWh（工事費込み・税抜き） 注：区分①と同時設置した場合に限る
		自家消費 + 売電	上限10万円（ただし設置経費を上限とする。）
③	LED照明機器		対象経費1万円以上で1/4以内（上限5万円） 注：区分①と同時設置した場合に限る
④	高効率給湯器 (エコキュート)		対象経費1万円以上で1/4以内（上限5万円） 注：区分①と同時設置した場合に限る
⑤	断熱窓 (複層ガラス)		対象経費1万円以上で1/4以内（上限5万円） 注：区分①又は⑦を同時設置した場合に限る
⑥	HEMS設備★		対象経費の2/3以内（上限10万円）
⑦	木質バイオマス熱利用設備		対象経費の2/3以内（上限40万円）
⑧	家庭用高効率空調設備★ (新規設置は対象外)		対象経費の1/2以内（上限10万円） 既設の設備と比較し、30%以上省CO2効果が得られるもの。
⑨	既存住宅断熱改修★ (新築は対象外)		対象経費の1/3以内（改修内容により上限が異なる） 高性能建材（ガラス・窓・断熱材・玄関ドア）に改修すること。
⑩	電気自動車用充電設備 及び充放電設備		上限10万円（ただし設置経費を上限とする。）
⑪	太陽熱利用設備 (太陽熱温水器は対象外)		対象経費の1/3（上限20万円）

【申請方法】 申請書に必要書類を添付し、環境政策課まで提出してください。

【申請期限】 令和9年1月29日(金)まで（ただし、申請額が予算に達したら受付を終了します。）

※島根県再生可能エネルギー設備等導入支援事業補助金の助成を受けています。

※環境省の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）を財源としています。(★)



奨励金の詳しい内容は、町のホームページか環境政策課までお問い合わせください

【申請・お問い合わせ】 環境政策課 電話：54-2513

快適な住環境とごみ排出量削減のため奨励金を交付します

奥出雲町では、家庭でごみ縮減機器を導入する事業に奨励金を交付します。

【対象者等】 下表の対象機器を、町内の住宅に設置しようとする方。

【対象機器】 対象機器と奨励金額等は次のとおりです。

対象機器	対象要件及び奨励金額等
ごみ縮減機器	電動式でごみの乾燥処理を行う機器(上限1万円)

【申請方法】 申請書に必要書類を添付し、環境政策課まで提出してください。

【申請期限】 令和9年2月26日(金)まで（ただし、申請額が予算に達したら受付を終了します。）

※町内の小売店で購入する場合のみ対象。1世帯につき1台を限度とします。

※機器購入後の申請は、奨励金の対象外となりますのでご注意ください。

奨励金の詳しい内容は、環境政策課までお問い合わせください

【申請・お問い合わせ】 環境政策課 電話：54-2513

ecology

生ごみを
資源に変えてみませんか

◆電気を使わない生ごみ処理

①キエーロ（土で分解する方法）
土の中の微生物の力で生ごみを分解します。分解には時間がかかりますが、環境にやさしく、初めての方でも取り組みやすい方法です。長期間使用することで、土壌改良材として活用できます。

②コンポスト（堆肥をつくる方法）
生ごみに落ち葉や米ぬかなどを混ぜて堆肥化します。
・設置型…地面に設置するため、庭や畑が必要です。
・段ボール型…室内やベランダでも利用できます。
・バッグ型（LFC）…コンパクトで、手軽に利用できますが、継続的な専用基材の購入コストがかかります。
・ミミズ型…ミミズの力で分解するため、短時間で質の高い堆肥ができます。ただし、ミミズが苦手な方には向かない場合があります。

③ぼかし方式（発酵させる方法）
EM菌や乳酸菌、酵母、光合成細菌などを含む発酵促進剤（ぼかし）を使用し、生ごみを発酵させます。密閉容器を使用するため、臭いが発生しにくいのが特徴です。

◆電気を使う生ごみ処理機

①乾燥式
温風で生ごみの水分を飛ばして減量します。手軽に利用できますが、電気代がかかります。

②バイオ式
乾燥と微生物による分解を組み合わせた方式です。デメリッ トは発酵臭が発生し、定期的なメンテナンスやバイオチップの補充・交換維持費が必要です。高い脱臭機能を備えたハイブリッ ド型は高額になります。

奥出雲町では、今年度から乾燥式の生ごみ処理機に補助金を交付します。詳しい条件等は役場環境政策課までお問い合わせください。

～農業委員会からのお知らせ～

8月から農地パトロールを実施します

農業委員会では農地法に基づき、毎年、期間を決めて集中的に「農地パトロール(農地利用状況調査)」に取り組んでいます。

【農地パトロールの目的】

- ・田畑の農地が筆ごとに耕作されているかどうかを調査し、遊休農地の実態把握と発生防止、解消指導につなげます。
- ・転用の許可なく、農地を農地以外に利用していないかを調査します。

【実施時期】 8～9月

【調査対象】 町内すべての農地

【調査員】 農業委員、農地利用最適化推進委員

★調査のため、皆さまの農地に立ち入る場合やお話を伺う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。



▲横田地区農地パトロールの様子です

【お問い合わせ】 農業委員会事務局 電話：52-2680